

<p><b>提案者</b></p>	<p>真庭市、岡山県農林水産総合センター森林研究所、(社)岡山中央総合情報公社、西日本電信電話株式会社、真庭森林組合、真庭地区木材組合、真庭木材事業協同組合、真庭バイオマス発電株式会社、真庭システム協議会</p>
<p><b>実施地域</b></p>	<p>岡山県真庭市全域</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>「美作材(みまさかざい)」の産地である真庭市の森林保全と資源活用の高度な両立を図ることで、地域経済の活性化(20億円の産業規模拡大)、雇用の拡大(200名程度の新規雇用創出)、迅速な災害把握・復旧による資源の保全を実現し、面積の7割を「森」が占める我が国の成熟都市を対象としたICTスマートタウンの先行モデルを形成する。</p>

## ①森林資源量のモニタリング・災害時の現況把握

森林作業者

### 平常時・災害時の森林モニタリング

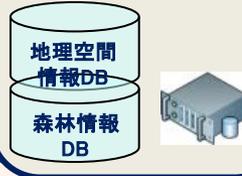
- ✓GPSやUAV等のセンサーから収集
- ✓平常時：樹木の分布状況
- ✓災害時土砂災害、風倒木被害状況



### 森林現地での作業効率化

- ✓樹種・樹齢・樹高等の森林情報記録
- ✓間伐等の作業記録

共通ID(土地)による地理空間情報を活用した共通プラットフォーム



## ②森林の適正管理や施業を支援する森林・林業クラブ

真庭市農林振興課・バイオマス政策課



### 森林の保全と活用の両立

- ✓森林整備計画の立案
- ✓保安林や林道の適切な管理
- ✓森林活用による地域活性化方策の検討。

真庭森林組合・真庭木材事業協同組合



### 林業の生産性向上

- ✓作業内容の管理
- ✓路網の計画的な整備及び管理
- ✓サプライチェーンの高度化・効率化。

## ④真庭の森林・里山の今を知り、考えるための住民向けICT

住民・産業ツアー参加者

### モニタリング情報を住民や訪問者にも提供

- ✓住民・視察者：所有地の現況等を伝達し施業の理解。
- ✓住民：モニタリングに基づく里山資源の発掘。



## ③森林資源量予測シミュレーションによる森林経営高度化支援

森林研究所

### 森林の将来予測から安定供給及び産業活性化に向けた戦略策定

- ✓①からの現況情報、②からの作業や路網情報に基づき、資源量(材)を将来予測。

